

第8週	中央・北部	0	42	92	8	0	5	2	0	0	0	0	0	18	0
	東南部	2	18	76	5	0	3	7	0	0	0	0	7	47	0

年齢別発生状況(9週)

	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	その他
～6ヶ月	0	0	7	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
～12ヶ月	0	0	10	4	0	0	9	0	0	0	0	0	5	0
1歳	1	5	29	2	0	1	4	0	0	0	0	0	10	0
2歳	0	5	25	3	0	4	1	0	0	0	0	2	7	0
3歳	1	7	27	3	0	1	1	0	0	0	0	0	11	0
4歳	0	14	22	4	0	2	0	0	0	0	0	0	23	0
5歳	0	26	20	0	0	4	0	0	0	0	0	2	15	0
6歳	0	15	18	2	0	2	0	0	0	0	0	1	12	0
7歳	0	3	11	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7	0
8歳	0	3	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9歳	0	2	9	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
10～14歳	0	7	10	0	0	1	0	0	0	0	0	2	5	0
15～19歳	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
20歳以上	1	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0
合計	3	89	211	19	0	17	16	0	0	0	0	7	106	0

コメント

【今週の傾向】

A群溶血性連鎖球菌感染症は前週に引き続いて増加しています。前年同時期の市内全地域の報告数(定点あたり1.7人)と比較しても定点あたり8.9人と高値で経過しています。増加している地域は西部及び中央・北部です。

感染性胃腸炎は先週に引き続き増加していますが、報告数は昨年と同レベルで経過しています。地域別に見ると 西部及び中央・北部で増加しています。

感染性胃腸炎については[感染症情報だより](#)を参考にしてください。

伝染性紅斑は市全体で増加し、報告数も昨年と比較すると高値になっています。特に西部地域では3週連続して増加しています。

地区ブロックの分け方

中央・北部: 本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内

西部 : 元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内

東南部 : 由井事務所、由木事務所、由木東事務所、南大沢事務所管内